

**川根路・奥大井の別れ道
あなたは左派？それとも
右派？**



夢のつり橋に向かう出発点におそば屋さんがいます。きさくなおじさんがいろいろ教えてください。わさびそばが絶品！！秋には唐揚げ定食にもトライしてみたいところです。

左は言わずと知れた寸又峡温泉です。かれこれ50年以上の老舗温泉です。町営の日帰り露天風呂「美人づくりの湯」があります。単純硫黄泉、肌をすべすべにするまろやかなお湯です。湯の花が舞っています。料金は400円です。



寸又峡内のホテルのうち、何件かは日帰り入浴可能です。特に、草紅葉（すいこうえん）には車イスで入浴できる施設があります（たぶん全国でここだけ）。「温泉にゆっくりつかりたいけど、歩きづらいし・・・」という方にも楽しんでもらえる施設です。



アンモナイトの殻の中を回るようにして湯船につかります。



新東名鳥田金谷ICを7時に出発すると、尾盛駅（全国秘境駅ランキング第2位）と奥大井湖上駅（秘境駅ランキング45位）に挟まれた接阻峡温泉駅に9時頃到着します。9時25分発の井川ゆきに乗車できます。一晩、駅に停車してあるトロッコ列車に乗り込みます。あまりお客さんはいないので、貸切列車のぜいたくな旅ができます。



トロッコ運転中と乗入の車庫さんと井川まで往復1時間半の旅です。あまり駅の一つおぼてVでもよく取り上げられるかんざり駅（秘境駅ランキング64位）です。秘境駅だし、知るべしあぶらライン！！

いよいよ温泉に向かいます。駅前にも個人経営の温泉がありますが、本日は町営の「接阻峡温泉会館」に行きます。駅から大井川越しに見えています。料金は400円、皮膚の分泌を促進し老廃物を取り除いてくれる炭酸系のまろやかなお湯です。若返りの湯と呼ばれています。



食事処はありませんが、待込可の広い休憩所があります。食っちゃ寝しながら、温泉三昧の一日となりました。



11月は紅葉でとても綺麗な奥大井が楽しめますが、9/2の座席の影響で接阻峡温泉～井川間は不通になっていると思われます。

「奥よりも浅めが好き！！」と言うあなたへ 「川根温泉ふれあいの泉」



鳥田金谷ICから車で30分です。まさに今年の一級建築士の製図課題である湯浴施設のある「道の駅」です。内湯、露天風呂ともにいくつかのタイプの浴槽があります。時間があれば露天風呂から汽車（もちろんトーマスも）を見ることが出来ます。その他、温水プール、ジャグジー、食事処、休憩ルーム、マッサージルームなどの施設があり、一日中遊ぶことができます。お湯は接阻峡温泉に似ている感じがしました。大井川東岸と西岸の違いでしょうか。全浴槽源泉かけ流しとなります。



50歳以上のおっさんおばさんがお湯を手に握ってしまいました！



小魚、しらすが、煮干、揚げ玉、トマト、錦糸、ネギの七色

料理長推薦 七色ちらし定食